



～MPS&エコファーマー認証産地紹介～

福島県 会津みなみ農協 田島支店 生産者 室井 崇 氏

 会津みなみ 田島支店 「品目 カラー」

カラーの生産者は総勢「9名」、全「9名」がエコファーマーを取得しており、その中でもMPSを取得している方が「室井崇氏」です。

 MPS取得生産者 室井 崇 氏

・メイン品種はカラーの生産ですが、今年からはヒマワリ 品種サンリッチ オレンジの生産にもチャレンジしています。MPS取得の経緯として、現在世界規模で「環境問題」について騒がれている事が、大きく影響したとの事です。MPSを取得して3年目、世間での認知度はまだまだ低いが、先の事を考えると必要である認証と確信されている。

・MPS取得者には、四半期毎に審査があり、その審査により【A、B、C】のランク付けが行われるが、室井氏は【A】ランクの評価を受けています。評価内容は目に見える形(グラフ・数値)で表される為、生産段階で発生するコストに関しては、今まで以上に意識し取り組むようになったそうです。



 圃場

・カラーの栽培において、地温を上げないという事が重要。その為、夏場の雑草を防ぐ為の防除シートを張り巡らせると、地温が上がってしまい商品に悪影響を及ぼすことから防除シートを敷く事が出来ない様です(春先は防除シート敷く)。除草剤は一切使わない為、今一番の悩みは除草にかかる労力だそうです。また、室内温度上昇を防ぐ為に遮光シートを天井に張り、地温上昇を防ぐ為に籾殻マルチを表面に撒き、株を深く埋める工夫も行っています。



 室井氏談



・室井氏が常に念頭に置いている事は、「日持ちする商品を作る事！」。その根源として、まれに参加する直売所での消費者に必ずと言って良いほど『どの位日持ちしますか?』と聞かれるそうで、この部分から「日持ちする商品を作る事！」を意識しているそうです。その他に、今はまだ認知度の低いMPSだが、将来的にはオランダの様に、生産・販売においてMPS取得が必須となるような環境になって欲しいとおっしゃっていました。

2010/09/11



株式会社 大田花き